



里山植物の保全講座

～外来雑草メリケンカルカヤからノニガナを守ろう！～

メリケンカルカヤは北アメリカ原産のイネ科植物です。日本では1940年頃に愛知県で初めて確認され、その後全国に広まりました。愛媛県でも既に全県的に分布が拡大しており、在来種との競合が心配されています。久万高原ふるさと旅行村にはノニガナやササユリ（久万高原町の町花）などの県内でも希少な草原性の植物が見られ、その他里山の在来種についても、メリケンカルカヤが増えすぎるとその生育に大きな影響を及ぼしかねません。

今回は愛媛県レッドリスト絶滅危惧II類に選定されているノニガナの保全活動として、メリケンカルカヤの刈取りおよび抜き取りを実施します。また、午後は久万公園に移動し、里山の希少植物の観察や記録を行ないます。



秋になると人の背丈近くになるメリケンカルカヤ



ふるさと旅行村にみられるノニガナ

日時

令和8年5月9日(土)
10:00～14:00

●場所 久万高原ふるさと旅行村
(愛媛県久万高原町下畑野川乙488)

●集合場所 ふるさと旅行村事務所前の駐車場

●定員 10人 ●参加費 100円
※中学生以上

●もちもの 昼食、軍手、手鎌、スコップ、根掘り

●活動内容 ノニガナの生息数調査
ノニガナ生息地の外来雑草刈取り
久万公園の希少植物調査

【講師：橋越 清一さん】

日本生物教育学会四国支部長、愛媛植物研究会会員。令和5年にふるさと旅行村植物調査に携わり、400種の高等植物をリスト化した。

- ★動きやすく熱中症を防止できる服装で参加ください。
- ★草むらに入るので長袖シャツ、長ぐつなど必要な装備で。
- ★水分補給のための飲み物をお忘れなく。

参加には申し込みが必要です。

※お問合わせ・お申込みは面河山岳博物館（電話：0892-58-2130 FAX：0892-58-2136）
※雨天等による中止の場合は、当日8時までに決定の上、電話連絡いたします。

申込フォーム

